

ECANつ う し ん

新しいECANの出発

2000年12月に設立された私たちのNPO団体「ECAN」は、環境問題に包括的に取り組んでいくNPOとしては、長崎県内で最も早く活動を始め、そして、それから22年にわたり、何とか活動を続けていくことができました。その間の社会の変化は急激で、環境問題を含む多様な社会的課題を「公正」に解決していくための共通のゴールであるSDGsが提唱され、産業構造の変化は社会問題である環境問題に対応する私たちの役割や方法にも大きな変革の必要性を突き付けています。私たちは、2050年の長崎を視野に置いたNPO活動、市民活動について考え、歩んでいく必要があります。

今年度の総会で、ECANは「NPO法人ながさきエコネット」との合併について検討していく方針が決定されました。それは、同法人が担っていた環境関係活動団体のネットワークという役割を担っていくことになります。また、4名の若手？の活力満点の人たちに新たに理事に就任をしていただきました。そして理事長も20歳若返りました。

新しい組織体制で、市民に支えられる団体を作り、だれひとり置き去りにすることのない社会に向かって、喜びながら楽しみながら、歩んでいきましょう。

「三次元紙芝居」若者により再生

2022年3月、環境カウンセリング協会長崎が入居しているビルの一室で火災が発生しました。延焼は免れましたが、消火活動のために紙芝居の背景や小道具が濡れたため、使えなくなっていました。

しかしながら、2021年に発足し長崎大学環境科学部の学生や高校生合わせて約30人が参加している「ecoNながさき」のメンバーが紙芝居の活動を引き継ぎ、小学校の出前講座等で子どもたちにわかりやすく海の環境問題を伝えるため、すべて作り直してくれました。

未来の水産業を考える新作「森のクエさん」は、10月中旬の身近なエコについて学ぶ環



作業風景

境イベント「ながさきエコライフ・フェスタ2022」でお披露目してくれました。



「ながさきエコライフ・フェスタ2022」魚の町公園で上演

小学校でのESD活動 3小学校に拡大

地域で環境保全活動を実践している活動団体の人たちの協力をいただきながら、小学生にSDGs（持続可能な開発目標）や地域と地球の環境問題について語り掛け、考えてもらう機会を提供することを目的に持続可能な開発のための教育（ESD）を続けてきていますが、今年は、高城台小学校、諏訪小学校、稲佐小学校の3校で実施しています。

この中で、稲佐小学校では省エネ共和国に取り組んでいます。ESDの視点から学校と地域を一体化させ地域のエネルギーを自立・分散・連携により考えていくことを伝えました。



稲佐小学校での授業タイトル（2回分）

エコドライブシミュレータによる啓発活動

島原市地球温暖化防止協議会から依頼を受け、11月19日（土）、20日（日）に島原復興アリーナにて開催された「ふるさと島原産業まつり」にエコドライブシミュレータを用いて地球温暖化防止啓発活動を行いました。兵働理事が対応し、両日で80名ほどの方にエコドライブの体験と啓発を行うことができました。



国際ソロプチミスト日本財団から活動資金援助

公益財団法人ソロプチミスト日本財団から、これまでのECANの非営利活動を評価していただき、今年度の活動資金援助団体として選定され表彰されることになりました。特に、三次元紙芝居や持続可能な開発のための教育活動が評価され、これら活動に対する活動資金として30万円の援助を頂きました。感謝して、今年度の活動に尽力したいと思います。

ソロプチミスト日本財団 令和4年 年次贈呈式

日 時 : 令和4年11月8日(火) 午後2時00分～午後4時30分(予定)

場 所 : 広島県立総合体育館「広島グリーンアリーナ」

〒730-0011

広島市中区基町4番1号

TEL 082(228)1111

14:00 開 会 式
開 会 の 辞
款 迎 の 辞
来 賓 祝 辞

第43回 贈 呈 式

支援・奨励事業 講 評

ソロプチミスト日本財団 女性研究者賞

ソロプチミスト日本財団 ドリーム賞

女性研究者賞 研究報告

平成31(2019)年度・令和2年度

顕彰・奨励事業 講 評

社会ボランティア賞

学生ボランティア賞

千 嘉 代 子 賞

常務理事報告

援助金贈呈先発表

ソロプチミスト日本財団 活動資金援助

ソロプチミスト日本財団 災害復興援助

感謝状贈呈

16:30 頃 閉 会

新しい運営体制

本年度の総会で、新しく理事長に蒲原新一さんが就任しました。長崎総合科学大学教授で、当法人の理事としてこれまでも中心になって活躍してこられました。今年52歳になられたばかりです。新しいECANが地域のため、地球のためにより大きな役割が果たせるよう、皆で支えていきたいと思います。また、今年度の総会で新たに就任された新理事の方たちを紹介します。

理事 橋口 茂 川に学ぼう会 i n 浦上川（大橋地区） 事務局

理事 奥村 公子 シェアリングネイチャーの会 運営委員長

理事 兵働 陽介 合同会社 長崎火錬 代表社員

理事 吉川 慶二 エコアクション21地域事務局ながさき 事務局長



橋口氏



奥村氏



兵働氏



吉川氏

新しい仲間 新会員から一言 「小柳 隆」様

はじめまして！

昨年11月にECANに加入させていただいた小柳と申します。大村市で小学校の教師をしていましたが、今年3月に退職し、かねてからやりたかった環境保全活動に取り組みたいと考えています。大村湾に藻場を再生するために、ホンダワラやアマモの育て方など勉強している最中です。一人でできることは限界がありますが、ECANでたくさんの方々とながら、環境活動に関わっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします！



2022年は法人事務所が火災消火の影響を受けるなどありましたが、仮の事務所やサステナブラザながさきなどで会員のみなさまとの法人活動を継続することができました。今年一年ありがとうございました。来年もまた、みなさまと一緒に持続可能なまち「ながさき」に寄与していきたいと思っています。よいお年をお迎えください。（理事長）

令和4年度会費納入のお願いと新規会員の募集

会費・寄付募集中！環境についてともに考え活動しませんか？

環境カウンセリング協会長崎は、事業者、学術機関及び行政のパートナーシップの形成を図り、それぞれの環境への取り組みを支援することを目的に設立されました。環境に配慮した社会を根付かせ、人と自然が共に生きる心豊かな長崎を次世代に引き継いでいくために、企業、団体、学術機関、行政そして市民としてそれぞれの立場からのご支援とご協力をお願いいたします。また、新規会員の加入に向けたお声掛けもお願いいたします。

会員の種類	入会金	年会費
個人会員	1,000円	3,000円
学生会員		1,000円
企業会員		10,000円
団体会員		3,000円
賛助会員		1口5,000円/1口以上

【振込先】

特定非営利活動法人
環境カウンセリング協会長崎
十八親和銀行 県庁支店
普通預金 0051154

ECANつうしん No.16 (2022年12月)

発行：NPO法人環境カウンセリング協会長崎

TEL：095(818)3305

住所：長崎市五島町3-3 プレジデント長崎206号

FAX：095(826)3693

E-mail：jimu@npo-ecan.org